

阿武町林業振興会が「自然探訪ときのか狩り」を開催

令和6年10月14日(月・祝)、阿武町宇生賀の山林で、阿武町林業振興会(会長:吉岡享子)主催の「自然探訪ときのか狩り」が開催されました。

このイベントは、当振興会が都市住民等との交流を目的に開催しているもので、家族連れなど109名の参加がありました。

今年は、気温が高く推移したことから、秋に発生する野生きのかが少ないのではないかと心配されましたが、参加者は熱心にきのか狩りを行い、72種類のきのかを採集することができました。

採集したきのかは、「山口なばの会」副会長の皆本国俊さんに同定していただき、特徴などについて講義を受けました。

昼食は、参加者が班別に飯ごう炊飯で炊きあげた「むかご入りの炊き込みご飯」と当振興会女性部が準備した「なめこ汁」を竹の器で味わうなど、秋の味覚を思う存分に満喫しました。

また、昼食後は、子供を対象とした「いがぐり風船割りゲーム」や、マツタケが当たる「じゃんけん大会」などが催され、阿武の山林を身近に体験してもらえた様でした。



キノコ、とった！



きのかの説明会